

富士吉田市内事業所 総務ご担当責任者様

富士吉田市第6次総合計画策定のための

市内事業所アンケート調査

ご協力をお願い

市内事業所の皆さまには、日ごろから市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、富士吉田市では、市政の基本的指針となる「第6次総合計画」の策定作業を進めております。様々な経済社会情勢の変動の中で市の活性化を図ることが、計画の普遍的な目標であり、そのためには、市内事業所の皆さまの活力が何よりも重要となります。

このアンケートは、市内事業所における事業展開の現状や見通しなどを把握し、「総合計画」策定の参考とするために実施するものです。対象事業者は、市法人台帳より選定させていただきました。

なお、回答結果はすべて統計的に処理し、回答内容が上記以外の目的に使用されることは絶対にありません。ご多忙中誠に恐縮でございますが、趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年7月

富士吉田市長 堀 内 茂

貴事業所としてのお考えでお答えください。

事業所名を記入する必要はありません。

記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**●月●日（●）までに投函**してください。

お問い合わせ先 : 富士吉田市役所 企画部 企画課

電話 22-1111（内線228）

電子メール kikaku@city.fujiyoshida.lg.jp

富士吉田市第6次総合計画策定のための市内事業所アンケート調査

アンケート調査票

※ 事業所名を記入する必要はありません。

※ 各設問の指示に沿ってご回答ください。

問1. はじめに貴事業所についておたずねします。

a. 業種（代表するものの番号を1つ記入） ----->

- | | | |
|--------------------|----------------|--------------|
| 1. 農林業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5. 情報通信業 | 6. 運輸・郵便業 |
| 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業 | 9. 不動産・物品賃貸業 |
| 10. 学術研究・専門技術サービス業 | 11. 宿泊・飲食サービス業 | |
| 12. 生活関連サービス業 | 13. 娯楽・レジャー業 | 14. 教育・学習支援業 |
| 15. 医療・福祉 | 16. その他のサービス業 | |

○具体的に（事業内容）→ _____

b. 従業者数（役員、回答者ご自身、非正規雇用者も含む）（多数の場合は概数で結構です）

人 （うち、男= 人、女= 人）
（うち、30歳未満= 人、60歳以上= 人）
（うち、富士吉田市内に居住 = 人）

c. 当地（富士吉田市内）での営業（操業）年数 -----> 年

d. 本社（本部）所在地（番号を1つ記入） ----->

- | | | |
|---------|------------------------|-------------|
| 1. 当事業所 | 2. 当所以外の富士吉田市内 | 3. 山梨県内（市外） |
| 4. 東京都 | 5. その他県外（ ） | 6. 海外 |

e. 取引先（顧客）の主な範囲（複数選択可。番号を○で囲んでください）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 富士吉田市内 | 2. 富士・東部地域（富士吉田市外） |
| 3. 山梨県内（富士・東部地域以外） | 4. 首都圏 |
| 5. 中部地方（山梨県以外） | 6. 東北・北海道地方 |
| 7. 近畿地方 | 8. 中国・四国地方 |
| 9. 九州・沖縄地方 | 10. 海外 |

問2. 近年（過去5年間程度）の業績（売上）の推移は（番号を1つ記入） ----->

- | | | |
|----------|----------|--------|
| 1. 順調な増加 | 2. やや増加 | 3. 横ばい |
| 4. やや減少 | 5. かなり減少 | |

問3. 今後（5年先程度を見通した場合）の業績の展望は（番号を1つ記入） ----->

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1. 順調に拡大 | 2. やや拡大 | 3. 横ばいが続く |
| 4. やや縮小 | 5. かなり縮小 | 6. わからない |

○その理由は（主なものの番号を3つまで記入） ----->

- | | | |
|-----------------------|-------------------|------------|
| 1. 地域の景気動向 | 2. 全国の景気動向 | 3. 世界市場の動向 |
| 4. 同業他社との競合・競争 | 5. 市内の人口動向 | |
| 6. 県内・全国の人口動向 | 7. 周辺の労働力市場の動向 | |
| 8. 原材料等コストの動向 | 9. 人件費コストの動向 | |
| 10. 設備投資コストの動向 | 11. 環境対応コストの動向 | |
| 12. 取引先との価格交渉・商品単価の動向 | 13. 研究開発・商品開発力の状況 | |
| 14. 後継者不足など人材確保面の問題 | 15. その他（ | ） |

問4. 今後の事業の多角化、業種転換などの可能性は（番号を1つ記入） ----->

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 大いにある | 2. 多少はある | 3. あまりない |
| 4. 全くない | 5. わからない | |

問5. 問4や問5の業績や事業多角化等の展望のもとで、今後（5年間程度）に従業員の雇用を増やす可能性は（番号を1つ記入） ----->

- | | | |
|----------|----------|-------|
| 1. 大いにある | 2. 多少はある | 3. なし |
| 4. むしろ削減 | 5. わからない | |

問6. 今後、従業員の雇用を増やすために、必要条件となることは（番号を2つまで記入）

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 景気・業績の上昇 | 2. 人材情報の入手手段の多様化 |
| 3. 雇用への公的支援の充実 | 4. 社内の人材育成システムの強化 |
| 5. 通勤交通事情の改善 | 6. 教育機関との連携強化 |
| 7. その他（ | ） |

問7. もし今後雇用を増やすとした場合、求める人材は（番号を記入）

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1. 製造・販売等の現場・実務に携わる労働力となる人材 | 1 番目→ |
| 2. 営業活動・営業開拓など、営業力を持つ人材 | |
| 3. 研究・設計・新製品開発など、技術力を持つ人材 | 2 番目→ |
| 4. 経理・総務・広報・法務など間接部門にかかる人材 | |
| 5. その他（ | ） |

○具体的に、求める人材像→ _____

問8. もし雇用を増やすとした場合、人材を求める範囲は（番号を1つ記入） ----->

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. できるだけ富士吉田市内で確保したい | |
| 2. 富士・東部地域の範囲で確保したい | 3. 山梨県内程度の範囲で確保したい |
| 4. 首都圏方面から確保したい | 5. 地域にこだわらず、全国的視野で確保したい |
| 6. 国内に限らず、国際的視野で確保したい | 7. わからない |

問 9. 市外から通勤している従業員がいる場合、富士吉田市内への居住についてのお考えは（番号を1つ記入）

1. <u>できるだけ市内居住を勧めたい</u>	2. <u>居住地にはこだわらない</u>
○その理由は？	
(例) 通勤経費の削減 地域への密着度の向上	(例) 幅広く人材を集めたい 市内の住宅事情が悪い

問 10. 富士吉田市の事業所の立地場所としての条件をどのように評価していますか。以下の項目それぞれについて1つずつ番号を○で囲んでください。

	項目	良い	まあ良い	ふつう	やや悪い	悪い
a	市場の近さ、市場の規模	1	2	3	4	5
b	労働力確保の容易性	1	2	3	4	5
c	水資源利用や原材料調達・仕入れの容易性	1	2	3	4	5
d	道路・交通条件	1	2	3	4	5
e	その他のインフラ（用排水・情報基盤など）の条件	1	2	3	4	5
f	自然環境条件	1	2	3	4	5
g	都市環境条件	1	2	3	4	5
h	事業所間の連携のしやすさ	1	2	3	4	5
i	行政の支援・協力	1	2	3	4	5
j	総合的に	1	2	3	4	5

問 11. 富士吉田市の産業振興、経済の活性化のために、特に必要なことは（番号を3つまで記入）

- | | | |
|-----------------|------------------|-------------|
| 1. 資金的支援 | 2. 創業・起業の支援 | 3. 情報面の支援 |
| 4. 市内企業のPR | 5. 税制等の改善 | 6. 様々な人的交流 |
| 7. 産学官連携の促進 | 8. 企業間・業種間の連携促進 | |
| 9. 地域の金融機関の活用促進 | 10. 規制緩和や特区適用など | |
| 11. 公共市場の開放 | 12. 農林業の環境整備 | 13. 地場産業の振興 |
| 14. 新たな観光開発 | 15. おもてなし体制の強化 | |
| 16. 人口の確保 | 17. 教育・人材育成制度の充実 | |
| 18. 新たな企業誘致 | 19. 居住条件・環境の充実 | |
| 20. 各種の都市環境の向上 | 21. 交通・輸送条件の改善 | |
| 22. 土地利用規制の見直し | | |
| 23. その他（ | | ） |

問 12. 富士吉田市の地場産業である繊維産業をはじめとする製造業を維持・再生していくために必要なことは（番号を2つまで記入） ----->

1. 有能な人材の確保・招致
2. 技術者育成の専門教育機関の充実
3. 新製品・新商品開発の取り組み
4. デザインなどブランド力の強化
5. 地域をあげた販路・市場拡大戦略
6. 事業所間・産学官の連携拡大
7. 観光業との連携
8. 設備の改善
9. 資本力の強化
10. その他（ ）

問 13. 富士山が世界文化遺産に登録され、富士五湖地域に多くの人々が訪れるようになっていますが、観光と事業の関わりについてはいかがですか。

a. 現状（番号を1つ記入） ----->

1. 観光関係の事業者である
2. 観光関係事業の比重が一定割合を占める
3. 観光関係事業ではないが関わり、恩恵はある
4. 観光との関わりはない

--

b. 今後（番号を1つ記入） ----->

1. 観光関係事業に特化していきたい
2. 観光関係事業の比重を高めたい
3. 観光関係との連携や関わりを深めたい
4. 今後も観光との関わりはない

--

○【1～3とお答えの方】どのような事業、連携、関わりを追求しますか。

（わかる範囲で） ----->

問 14. 女性や高齢者、障害者の雇用拡大についてのお考えは（それぞれ番号を1つずつ記入）

a. 現状

女性	高齢者	障害者

↑ ↑ ↑

- | |
|--|
| 1. 充分対応できている
2. 多少は対応している
3. 対応していない |
|--|

b. 今後

女性	高齢者	障害者

↑ ↑ ↑

- | |
|--|
| 1. 前向きに考えたい
2. こだわらない
3. 積極的にはなれない |
|--|

問 15. 貴事業所では、富士吉田市においてCSR（企業の社会的責任）としての何らかの活動（社会貢献活動）をしていますか。（番号を1つ記入） ----->

1. している
2. 今後する予定
3. 特にしていない

--

○【1または2とお答えの方】その内容及び活動上の課題及び今後の予定をご記入ください。

(活動内容)	(課題・今後の予定)

問 16. そのほか、市の産業施策、まちづくりに関してご意見がありましたらご自由にお書きください。

--

ご協力ありがとうございました。